

河川砂防技術研究開発公募(河川技術分野)平成21年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
MPレーダデータによる定量的降雨量推定とユーザの立場からの避難支援システム開発に関する研究(研究期間:H21年~H23年)	(株)建設技術研究所 藤原 直樹	A
<p><研究概要></p> <p>本研究では、XバンドMPレーダの積極的利活用に資するため、防災担当者等のヒアリングを実施し、まず現状での防災情報活用上の課題を明らかにすると共に、整理された課題から今後必要となる避難支援システムの機能を提案した。その要求機能を実装した避難支援システムを構築し、実際の現場に適用する実証実験(携帯電話を活用したアラートメール配信)を行い、実証実験から得られた運用上の課題を整理し、XバンドMPレーダを利用した避難支援システムの有効性を明らかにした。</p> <p>さらに、避難支援システムの確実性向上のために、XバンドMPレーダの精度向上方法について提案を行った。また、局所的豪雨の特性から、XバンドMPレーダを利用することの有効性を明らかにした。</p>		
<p><事後評価コメント></p> <p>本研究では、XバンドMPレーダの有効な利活用のために、現状での防災情報活用上の課題を明らかにし、その上で避難支援システムを構築し、実証実験を通して運用上の課題を整理するとともに、XバンドMPレーダを利用した避難支援システムの有効性を明らかにしている。</p> <p>今後は、避難支援システムの精度向上のため、予測水位の予測精度向上を図るとともに、行政と協力して実運用化を進めて頂きたい。</p>		

※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い